

II. 洪水ハザードマップ(ブック)の記載内容の充実

種別	II-1. 地域特性、水害発生要因を理解するための情報	
細別	河川の特徴、位置関係、被害がわかりやすい情報	
事例	河川の位置、被害の特徴を示した事例(大阪市による取組)	D-04
	http://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishitsu/page/0000011868.html	
概要	複数の河川が破堤氾濫した際の浸水域、内水氾濫域を重ねて示すのではなく、河川ごと、内水氾濫ごとに浸水する区域と浸水深を示したものである。	
内容	<p>中央区(津波・水害)</p> <p>中央区では、淀川、大和川が氾濫した場合等に大きな災害となる可能性があります。ご覧になりたい津波・水害をクリックしてください。各津波・水害のマップのページに移動します。</p> <p>淀川が氾濫した場合</p> <p>大和川が氾濫した場合</p> <p>内水氾濫した場合</p> <p>中央区(淀川が氾濫した場合)</p> <p>本浸水想定は、淀川流域に総雨量500mm(平成28年9月洪水(台風13号)の2倍)の雨が降った場合のものである浸水となる可能性があります。</p> <p>浸水の深さ</p> <ul style="list-style-type: none"> 0.1m未満 0.1-0.5m 0.5-1.0m 1.0-2.0m 2.0-3.0m 3.0-4.0m 4.0-5.5m 5.5-6.0m <p>避難所</p> <ul style="list-style-type: none"> 取容避難所(すべての階層が利用可能) 取容避難所(2階以上が利用可能:1階まで浸水するおそれがあります) 取容避難所(3階以上が利用可能:2階まで浸水するおそれがあります) <p>災害時連絡先</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災スピーカー(防災行政無線) 自家排水区域(凡例) <p>地下鉄</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅 国道等 区境界線 町境界線 JR 私鉄 <p>※避難所の浸水階層は浸水想定に基づいたものです。</p>	
ポイント(効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地区別に危険な河川を知ることができる。(氾濫被害のため) ・内水氾濫による浸水域を示すことで、頻繁に浸水する区域を把握することができる。 	

II. 洪水ハザードマップ(ブック)の記載内容の充実

種 別	II-2. 避難に有益な情報																																																
細 別	気象(雨、風)、河川水位、洪水予報に関する情報																																																
事 例	気象情報・避難時の注意を示した事例(長岡京市による取組)	E-04																																															
	http://www.city.nagaokakyo.lg.jp/cmsfiles/contents/0000000/329/p32_s-yakudatsu2.pdf																																																
概 要	気象台の発表情報に応じて、市が行う防災対応と住民がとるべき行動を示したものである。																																																
内 容	<p>気象情報は、気象台から報道機関を通じてみなさんに伝えられる最も身近な避難に役立つ情報です。大雨時にはテレビやラジオに注意するとともに、より詳しい情報を知りたい場合は、インターネットを活用した情報収集も心がけましょう。</p> <p>■ 気象情報の発表の流れととるべき行動(例)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大雨</th> <th>気象台が発表する気象情報</th> <th>市の防災対応(例)</th> <th>住民のみなさんの行動(例)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>約1日程度前 大雨の可能性が高くなる</td> <td>大雨に関する気象情報 警報・注意報に先立ち発表</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 担当職員の連絡体制確立 気象情報や雨量の状況を集 注意呼びかけ </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 気象情報に気をつける テレビ、ラジオから最新の気象情報を入手 窓や雨戸など家の外の点検 避難所の確認 非常持出品の点検 </td> </tr> <tr> <td>半日～数時間前 大雨始まる</td> <td>大雨注意報(長岡京市) 1時間雨量30mm以上 警報になる可能性がある場合はその旨予告</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 警戒すべき区域の巡視 避難所の準備・開設 応急対応体制確立 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 避難の準備をする 危険な場所に近づかない 日頃と異なったことがあれば、市役所などへ通報 </td> </tr> <tr> <td>強さ増す</td> <td>大雨に関する気象情報 雨の状況や予想を適宜発表</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数時間前 ～1,2時間前</td> <td>大雨警報(長岡京市) 平地:1時間雨量50mm以上 平地以外:3時間雨量60mm以上 大雨の期間、予想雨量、警戒を要する事項などを示す</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 必要地域に避難勧告発令 避難呼びかけ(広報車など) 必要地域に避難指示発令 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 避難所へすぐに避難 </td> </tr> <tr> <td>大雨が一層 激しくなる</td> <td>大雨に関する気象情報 刻一刻と変化する大雨の状況を発表</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>被害の拡大が 懸念される</td> <td>土砂災害警戒情報 土砂災害の危険度がさらに高まった場合</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>危険</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※数年に一度の猛烈な雨が観測された場合には「記録的短時間大雨情報(1時間雨量90mm以上)」が発表されます。</p> <p>■ 雨の降り方と強さ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>やや強い雨</th> <th>強い雨</th> <th>激しい雨</th> <th>非常に強い雨</th> <th>猛烈な雨</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1時間雨量 10～20mm未満</td> <td>1時間雨量 20～30mm未満</td> <td>1時間雨量 30～50mm未満</td> <td>1時間雨量 50～80mm未満</td> <td>1時間雨量 80mm以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		大雨	気象台が発表する気象情報	市の防災対応(例)	住民のみなさんの行動(例)	約1日程度前 大雨の可能性が高くなる	大雨に関する気象情報 警報・注意報に先立ち発表	<ul style="list-style-type: none"> 担当職員の連絡体制確立 気象情報や雨量の状況を集 注意呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> 気象情報に気をつける テレビ、ラジオから最新の気象情報を入手 窓や雨戸など家の外の点検 避難所の確認 非常持出品の点検 	半日～数時間前 大雨始まる	大雨注意報(長岡京市) 1時間雨量30mm以上 警報になる可能性がある場合はその旨予告	<ul style="list-style-type: none"> 警戒すべき区域の巡視 避難所の準備・開設 応急対応体制確立 	<ul style="list-style-type: none"> 避難の準備をする 危険な場所に近づかない 日頃と異なったことがあれば、市役所などへ通報 	強さ増す	大雨に関する気象情報 雨の状況や予想を適宜発表			数時間前 ～1,2時間前	大雨警報(長岡京市) 平地:1時間雨量50mm以上 平地以外:3時間雨量60mm以上 大雨の期間、予想雨量、警戒を要する事項などを示す	<ul style="list-style-type: none"> 必要地域に避難勧告発令 避難呼びかけ(広報車など) 必要地域に避難指示発令 	<ul style="list-style-type: none"> 避難所へすぐに避難 	大雨が一層 激しくなる	大雨に関する気象情報 刻一刻と変化する大雨の状況を発表			被害の拡大が 懸念される	土砂災害警戒情報 土砂災害の危険度がさらに高まった場合			危険				やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に強い雨	猛烈な雨	1時間雨量 10～20mm未満	1時間雨量 20～30mm未満	1時間雨量 30～50mm未満	1時間雨量 50～80mm未満	1時間雨量 80mm以上					
大雨	気象台が発表する気象情報	市の防災対応(例)	住民のみなさんの行動(例)																																														
約1日程度前 大雨の可能性が高くなる	大雨に関する気象情報 警報・注意報に先立ち発表	<ul style="list-style-type: none"> 担当職員の連絡体制確立 気象情報や雨量の状況を集 注意呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> 気象情報に気をつける テレビ、ラジオから最新の気象情報を入手 窓や雨戸など家の外の点検 避難所の確認 非常持出品の点検 																																														
半日～数時間前 大雨始まる	大雨注意報(長岡京市) 1時間雨量30mm以上 警報になる可能性がある場合はその旨予告	<ul style="list-style-type: none"> 警戒すべき区域の巡視 避難所の準備・開設 応急対応体制確立 	<ul style="list-style-type: none"> 避難の準備をする 危険な場所に近づかない 日頃と異なったことがあれば、市役所などへ通報 																																														
強さ増す	大雨に関する気象情報 雨の状況や予想を適宜発表																																																
数時間前 ～1,2時間前	大雨警報(長岡京市) 平地:1時間雨量50mm以上 平地以外:3時間雨量60mm以上 大雨の期間、予想雨量、警戒を要する事項などを示す	<ul style="list-style-type: none"> 必要地域に避難勧告発令 避難呼びかけ(広報車など) 必要地域に避難指示発令 	<ul style="list-style-type: none"> 避難所へすぐに避難 																																														
大雨が一層 激しくなる	大雨に関する気象情報 刻一刻と変化する大雨の状況を発表																																																
被害の拡大が 懸念される	土砂災害警戒情報 土砂災害の危険度がさらに高まった場合																																																
危険																																																	
やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に強い雨	猛烈な雨																																													
1時間雨量 10～20mm未満	1時間雨量 20～30mm未満	1時間雨量 30～50mm未満	1時間雨量 50～80mm未満	1時間雨量 80mm以上																																													
																																																	
ポイント(効果)	<ul style="list-style-type: none"> 避難勧告等の発令だけでなく、気象警報によって住民がとるべき行動がわかる。 1時間雨量の数値によって、どの程度の雨であるか想像することができる。 																																																

洪水ハザードマップ(ブック)の記載内容の充実

種 別	Ⅱ-2. 避難に有益な情報																																												
細 別	気象(雨、風)、河川水位、洪水予報に関する情報																																												
事 例	河川に設定された水位、洪水予報の情報の意味を示した事例(長岡京市による取組)	E-05																																											
	http://www.city.nagaokakyo.lg.jp/cmsfiles/contents/0000000/329/p33_s-yakudatsu3.pdf																																												
概 要	河川では危険度を示した水防水位(はん濫危険水位や避難判断水位等)が定められており、それぞれの説明と洪水予報で発表される情報をわかりやすく示したものである。																																												
内 容	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <p>河川の水位情報は、河川のはん濫に対する避難の目安となる情報です。 主要な水位観測所には行動の目安となる水位が設定されており、インターネットを通じて公開されています。それぞれの水位の意味を知り、適切な避難行動を取りましょう。</p> <p>■ 主要な河川の水位観測所(インターネットでリアルタイム配信)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>河川名</th> <th>観測所名</th> <th>水防団待機水位</th> <th>はん濫注意水位</th> <th>避難判断水位</th> <th>はん濫危険水位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小畑川</td> <td>大原野</td> <td>1.30m</td> <td>2.20m</td> <td>2.60m</td> <td>3.30m</td> </tr> <tr> <td>桂川</td> <td>桂</td> <td>2.80m</td> <td>3.80m</td> <td>3.90m</td> <td>4.00m</td> </tr> </tbody> </table> <p>※洪水予測が可能な桂川では、水位到達の予測を踏まえたはん濫注意情報等が発表されます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>■ 水位の見方</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>危険度レベル</p> <p>レベル5 レベル4(危険) レベル3(警戒) レベル2(注意) レベル1</p> </div> <div style="margin-right: 10px;"> <p>赤色 赤色 黄色 無色</p> </div> <div style="border-left: 1px dashed black; padding-left: 10px;"> <p>水位</p> <p>はん濫の発生</p> <p>▽はん濫危険水位</p> <p>▽避難判断水位</p> <p>▽はん濫注意水位</p> <p>▽水防団待機水位</p> </div> </div> </div> <div style="width: 35%;"> <p>市・住民のみなさんの行動の目安</p> <p>住民のみなさんは、避難完了を目指してください。 状況によっては市が避難指示を発令します。</p> <p>市は、避難勧告等の発令を判断します。 住民のみなさんは、避難を判断してください。</p> <p>市は、避難準備情報の発令を判断します。 住民のみなさんは、はん濫に関する情報に注意してください。 水防団が出動します。</p> <p>水防団が待機します。</p> </div> </div> <div style="width: 35%; text-align: right;">  <p style="font-size: small;">この地図は、国土地理院の数値地図 50mメッシュ(標高)を使用したものです。</p> </div> </div>			河川名	観測所名	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位	小畑川	大原野	1.30m	2.20m	2.60m	3.30m	桂川	桂	2.80m	3.80m	3.90m	4.00m																								
河川名	観測所名	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位																																								
小畑川	大原野	1.30m	2.20m	2.60m	3.30m																																								
桂川	桂	2.80m	3.80m	3.90m	4.00m																																								
	<p>■ 小畑川の水位標示板</p> <p>小畑川の橋脚には、水位標示板が設置されています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>河川名</th> <th>橋梁名</th> <th>水防団待機水位</th> <th>はん濫注意水位</th> <th>避難判断水位</th> <th>はん濫危険水位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">小畑川</td> <td>小畑橋</td> <td>2.2m</td> <td>3.8m</td> <td>4.9m</td> <td>5.6m</td> </tr> <tr> <td>落合橋</td> <td>1.7m</td> <td>2.9m</td> <td>3.6m</td> <td>4.3m</td> </tr> <tr> <td>大門橋</td> <td>1.6m</td> <td>2.8m</td> <td>3.1m</td> <td>3.8m</td> </tr> <tr> <td>古市橋</td> <td>1.6m</td> <td>2.8m</td> <td>3.1m</td> <td>3.8m</td> </tr> <tr> <td>六斎橋</td> <td>1.5m</td> <td>2.6m</td> <td>3.3m</td> <td>4.0m</td> </tr> <tr> <td>一文橋</td> <td>1.4m</td> <td>2.4m</td> <td>2.9m</td> <td>3.5m</td> </tr> <tr> <td>井ノ内橋</td> <td>1.3m</td> <td>2.2m</td> <td>2.6m</td> <td>3.3m</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: right;">  <p style="font-size: small;">大門橋</p> </div>			河川名	橋梁名	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位	小畑川	小畑橋	2.2m	3.8m	4.9m	5.6m	落合橋	1.7m	2.9m	3.6m	4.3m	大門橋	1.6m	2.8m	3.1m	3.8m	古市橋	1.6m	2.8m	3.1m	3.8m	六斎橋	1.5m	2.6m	3.3m	4.0m	一文橋	1.4m	2.4m	2.9m	3.5m	井ノ内橋	1.3m	2.2m	2.6m	3.3m
河川名	橋梁名	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位																																								
小畑川	小畑橋	2.2m	3.8m	4.9m	5.6m																																								
	落合橋	1.7m	2.9m	3.6m	4.3m																																								
	大門橋	1.6m	2.8m	3.1m	3.8m																																								
	古市橋	1.6m	2.8m	3.1m	3.8m																																								
	六斎橋	1.5m	2.6m	3.3m	4.0m																																								
	一文橋	1.4m	2.4m	2.9m	3.5m																																								
	井ノ内橋	1.3m	2.2m	2.6m	3.3m																																								
ポイント(効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・河川の橋脚に設置された量水標ごとに具体的な基準水位の数値を公表している。 ・住民は、基準水位の到達によって避難に向けて実施すべき行動を理解することができる。 																																												

II. 洪水ハザードマップ(ブック)の記載内容の充実

種別	II-2. 避難に有益な情報	
細別	避難のタイミング(逃げどき)、避難時の心得に関する情報	
事例	逃げどきマップによる避難方法を示した事例(清須市による取組)	E-07
概要	<p>http://www.yodogawa.kkr.mlit.go.jp/activity/comit/kyogikai/kizuki/docs/F-07.ppt</p> <p>家屋状況(鉄筋、木造、階層)、浸水状況に応じて、どのような避難行動を行うべきかを示したものである。</p>	
内容		
ポイント(効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・建物構造、階層、浸水状況に応じて判定フローに従うことで、いざというときに安全な避難方法(逃げどき)がわかる。 ・日頃から見ること、早期避難の実現が可能となる。 	

II. 洪水ハザードマップ(ブック)の記載内容の充実

種 別	II-2. 避難に有益な情報	
細 別	避難時の心得に関する情報	
事 例	避難（自宅外避難、自宅内避難）の心得を示した事例（清須市による取組）	E-09
概 要	http://www.city.kiyosu.aichi.jp/moshimo/suigaitaiou_book/H24/22-35.pdf	
内 容		
ポイント (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日頃から備えるべき事項を学ぶことができる。（非常持ち出し品の準備、避難ルート、避難方法等） ・ イラストを多く用いてわかりやすく示している。 	